

# 大崎上島町 社協だより

No. 275

2026(令和8)年3月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9  
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)  
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



## 赤い羽根ボランティアスクールで 活動のきっかけづくり

今年度も赤い羽根ボランティアスクールを開講しました。今年度から、「ボランティア活動」「地域活動」をテーマにボランティア活動のきっかけや地域活動を知る機会になるようなプログラムを企画し、13名の方が受講されました。



### 第一回「心と経験によりそうボランティア活動」～多様性を認め合う好縁社会のために～ 講師 清光寺住職・社会福祉士 松浦 真英 氏

講師  
松浦  
真英  
氏



ボランティア活動における心構えについて自身の経験を交えながらお話しいただきました。大切なことは相手の視点に立って共感すること、相手の行動や意志を自分の価値観で「良い・悪い」の判断をしないことだと学びました。

受講者から「自分にできることをできるときにしたい」といった感想があり、何か活動を試みようかなと思えるきっかけになるような講義になりました。

### 第二回「地域の居場所づくりのための活動を知る」 講師 向山サロン「ひなたぼっこ」代表 高原 由実 氏

自身の看護師としての仕事の中で、長生きされている方が「長生きしてよかった」と思えるようにするためにできることを考えて、開催場所や費用のことなど苦勞をされながら多世代で集まって料理をする場を作られたという立ち上げのいきさつや将来の展望をお話しいただきました。受講者からは「協力ができるかはわからないが参加してみたい」等の声をいただき、新しい取り組みに興味を持っていただける機会になりました。



講師  
高原  
由実  
氏



本事業に関する経費は、皆様からの社協会費と広島県共同募金会からの助成金を使用しております

# ケアパートナーをご存じですか？

今年度、大崎上島町では福祉・介護人材確保等推進協議会を設置し、介護人材の確保・定着に向けた取り組みについて協議しています。

この度、介護老人福祉施設(大崎荘・大崎美浜荘・みゆき)、行政(健康福祉課)、本会が協働し、2月14日(土)・15日(日)の2日間、すみれ祭においてブースを出展し、「ケアパートナー(介護助手)」という働き方を紹介しました。

来場された方にパネル展示を見て頂いたほか、相談会では16名の方を受け付け、活動の申請も頂きました。「身体的な負担が少なく、短時間の勤務ができる」といったお声を聞くこともありました。

引き続き、将来の福祉・介護の担い手となる住民の皆様へ、「ふくし」の仕事についての魅力を発信していきます。



ケアパートナーとは、施設で掃除、洗濯、ベッドメイキング、配膳・下膳、洗車、配食等介護の周辺業務で生活を支えるお仕事です！



## 災害ボランティアセンター運営者研修を開催しました

3月3日に被災者生活サポートボランティアセンター運営者研修を木江保健福祉センターで開催しました。今回は発災時の各機関の対応等の確認やボランティアセンター立ち上げから運営の動きについて共有しました。各機関が災害の情報をどのように集めるか、災害時でも連絡を滞りなく行うためにはどのような仕組みが必要か等の課題が見える研修になりました。

災害時にすぐに災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営できるような体制づくりを作り、地域の生活を一日でも早く取り戻せる様な支援体制を構築すべく取り組んでいきます。





## 認知症サポーター養成講座 in 大崎海星高校

今年も3月12日に大崎海星高校1年生を対象に、保健体育の授業の時間をいただき「認知症サポーター養成講座」を開催しました。今回は、本センターの主任介護支援専門員の墨田と管理者の波多野で授業を行いました。

高校生にとって認知症という言葉がどのくらい知られているかとても興味深くある一方で、みんな話を聴いてくれるだろうかという不安もありました。

### ＜認知症サポーター養成講座の流れ＞

- ①テキストで認知症のことを学ぶ
- ②DVDで認知症の方への対応を学ぶ
- ③認知症サポーターとは、役割などを学ぶ
- ④町内の相談窓口を学ぶ
- ⑤受講後のアンケート実施



母校の生徒に授業する墨田主任ケアマネ

授業の前に、「福祉の仕事に興味がある人、手を挙げてみてください」との問いに、数人が上がり、まずは一安心。中には地元の生徒も手を挙げてくれていて、とてもうれしい気持ちで授業スタート！

お互いに緊張した面持ちの中、テキストとパワーポイントを使用しながら認知症について授業を進めました。「認知症」という言葉の認知度も高く、高校生にも言葉が届いていることに安心し、説明を進めていきました。50分という限られた時間の中でたくさんのお話をさせていただきましたが、生徒の皆さんが熱心に話を聞いていたことがとても印象に残りました。授業後にとったアンケートで、言葉は知っているが、どのように対応すればいいかもっと詳しく知りたいといった声や、電話での対応で気を付けることなど、具体的な対応についての質問をいただきました。アンケートでいただいた質問には、回答をお返しさせていただきます。今回の講座では質疑応答の時間があまりとれなかったため、今後の講座をより良いものにするために、時間配分など工夫をしてみたいです。



### 改めて、認知症サポーターとは何??どんなことするの?

認知症の人を直接介護するわけではありません。また、特別な資格ではありません。

認知症について、正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族の方の応援者になることです。養成講座を通して多くの理解者を増やし、地域みんなで当事者やそのご家族を支え、認知症になっても住み慣れた島で1日でも長く生活できるよう、これからも皆さんと「あったかくて優しいまち 大崎上島」を一緒に創っていきましょう！

本センターはこれからも認知症理解を進める活動を行っていきます。

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9 (木江保健福祉センター内)

# ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和 8 年 2 月 1 3 日 ~ 令和 8 年 3 月 1 8 日 お申し出分】

## 【生前のお礼】

- ・今治市 沖原 義弘 様 (故従姉 平美 様)
- ・東野 田中 クニコ様 (故夫 志明 様)
- ・中野 中山 時子 様 (故夫 武一 様)

## 【香典返し】

- ・中野 河田 弘文 様 (故父 弘之 様)

## 【一般寄付】

- ・大崎上島けんこう文化の島づくり協議会様  
(フリーマーケット売上)
- ・匿名 (2 名様)



## お知らせ

### 認知症の人と家族の会 ~4 月定例会のご案内~

日 時：4 月 2 4 日 (金) 9 : 3 0 ~ 1 1 : 3 0

場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方、在宅で介護されている方



## よってみんなさい屋

大串簡易郵便局で開催してきた「よってみんなさい屋大串」ですが、今年 2 月より、これまで使用していた場所が利用できなくなりました。



平成 1 0 年 6 月 1 6 日の開始以来、2 8 年にわたり大串地区の通いの場として多くの方々に親しまれてきました。「これからも続けていきたい」と、当初は集会所での開催を予定していましたが、このたび郵便局近くの空き家を提供してくださる方が見つかり、4 月からは新たな場所に移転して開催することとなりました。これからもよってみんなさい屋大串は、地域に根ざした温かいふれあいの場として、「お互いさま」の心を大切に、ゆるやかに続いていきます。



大崎上島幼稚園から、園で種から育てたお花をいただきました。

地域の皆さんへの感謝の気持ちが込められています。

## おらせ 大崎上島町社会福祉協議会 役員紹介

この度、任期途中で交代された第三者委員の方がいらっしゃいますのでご紹介いたします。

就任 明石地区：花本 和明様

退任 明石地区：脇田 俊彦 様

任期：令和 9 年 3 月 31 日まで

長い間ありがとうございました。

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。